

## 養護教諭一種免許状（人間看護学科）

看護学科の教員養成は、本学科の教育目的である「豊かな人間性の形成により、生命の尊厳と人権の尊重を基調とした倫理観を培い看護専門職として高度な知識と技術を有し、地域や国際社会の人の健康と自己実現に向けたヒューマン実現に貢献できる人材の育成をめざす」に基づき、次のように行っている。

ヒューマンケアの実現をめざし「からだと向き合う領域」「こころと向き合う領域」「社会と向き合う領域」の3領域において人間理解を深めている。これらの心身の健康に関する知識・技能、全人的理解の学びを基盤として、教員養成については、「教育」「看護」「心理」「運動」「栄養」の5分野をバランスよく学ぶことで、実践力を培っている。地域連携支援看護学領域、人間健康学部共通科目、養護に関する科目および教職に関する科目を段階的に学び、学校教育および幼児・児童・生徒の心身の健康課題や健康問題、健康の保持増進にかかわる養護教諭の役割について学びを深め、教育現場での実践経験を軸に、専門性に基づき心身の健康に課題のある児童生徒に対して健康面だけでなく、全人的に児童生徒をとらえ支援できる実践力、教師力の構築をめざしている。